

第4回介護サービス担当者のための ストーマケアセミナー

日時：平成30年10月21日（日）9:30～12:30

場所：四国こどもとおとなの医療センター 4階 大会議室（こもれびホール）

ストーマの装具交換が医療行為から外れ、介護担当者も実施できるようになりました。そのため、ストーマを持つ利用者が増えストーマケアする機会が増えてきています。今回、28名が受講され、ストーマの基礎を学びストーマ装具実際に触って取り扱い方を学びました。

【プログラム】

1.ストーマの基礎知識：ストーマって何？

講師

香川県済生会病院 皮膚 排泄ケア認定看護師

小林幸恵

- ・ストーマの基礎知識が習得できた
- ・基本を振り返りできてよかった
- ・造設の理由から留意点、患者さんのサポートなどわかりやすかった
- ・基本的なことから順をおって説明してくれたのでわかりやすかった
- ・ストーマを造設するのはなぜか、構造は知らなかったのでよくわかった

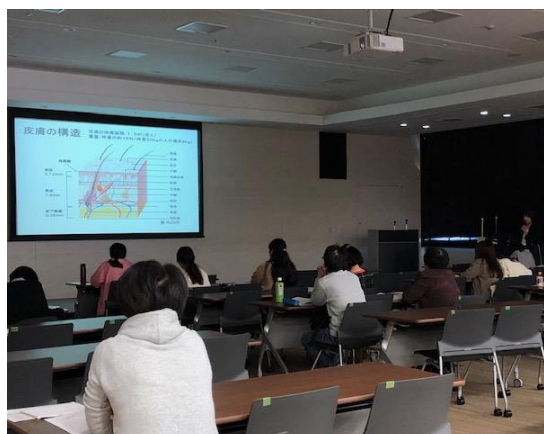


2.ストーマの基礎知識：皮膚の構造とストーマ装具

講師

坂出市立病院 皮膚・排泄ケア認定看護師

井上愛



- ・皮膚の構造が理解できた
- ・ストーマ装具に様々な機能や種類があることを知れた
- ・解剖学的なところの説明もあり根拠をもったケアにつなげられると思った
- ・装具の種類がたくさんあり、個性性に沿った使用方法ができることを学べた
- ・装具の特徴と使用上の注意点がわかりやすかった
- ・ストーマ装具の種類が思っていた以上にあり知ることができた
- ・装具は見たことがあったが、構造がわかった

3. ストーマの合併症：これは異常ですか？

講師

香川県立中央病院 皮膚・排泄ケア認定看護師

東山直美

- ・異常を発見した時の対処法が知りたかった
- ・異常時の判断に生かせると思った
- ・急性期病棟なので異常の早期発見という点ですごく役に立つものであった
- ・実例を交えての話もありわかりやすかった
- ・合併症のことがわかりやすかった



4. 装具交換の実際



- ・装具の扱い方、異常の見つけ方が詳しくわかりやすかった
- ・貼ったり、実際に装具の触ったことがなかったのでとても勉強になった
- ・実際に物品を使用して行えたので実際の業務に生かせる
- ・実際にストーマサイズを測定、装着、はがすことができたのでわかりやすかった
- ・細かいポイントや知識を学ぶことができてよかった

沢山の評価をいただき、大盛況で終わることができました。